

Python の ProjectManager って結局何がいいの？

## 問題点

- デフォルトのPython環境だと, 依存関係管理に関するツールとしてpipが用いられる (Python3に含まれている)
  - パッケージのバージョン管理などの機能が不十分
  - Python自身のバージョンを指定できない
  - 仮想環境 (プロジェクト単位のパッケージのインストール先) を単体で解決できない

# よくある構成

pip + venv + pyenv

- pipでパッケージ管理
- venvで仮想環境管理
- pyenvでバージョン管理
  - pip freezeコマンドを使って依存関係をファイルに書き出すことはできるが、面倒
  - コマンド実行忘れが発生しやすく、慣れが必要な構成
  - デフォルトでインストールされているツールも多く、環境を選ばない

poetry

pipenv

- どちらもパッケージ管理 & 仮想環境管理が行える
- Pythonのバージョン管理ツールと併せて利用することが多い

**全部一つのツールで解決したい!!**

## Rye

- Rust製の新しいツール
- パッケージ管理 & 仮想環境管理 & Pythonバージョン指定すべてできる